

東弁の人権フェスティバル（2025年3月15日13：30～）

出演者決定（第4弾）

元オリンピック競泳選手、小学生で初の五輪(幻のモスクワ)に選出され、ロス五輪、ソウル五輪でも日本代表、日本初の国際オリンピック委員会選手委員を務めた長崎宏子さんが動画メッセージで出演することになりました。

長崎宏子さん

1968年、秋田市に生まれ。

12歳で水泳界に彗星のように登場。またたく間に平泳ぎ日本一となり、小学生で初の五輪代表(1980年、幻のモスクワ五輪)となる。1984年ロス五輪では、平泳ぎ100m6位、200m4位とともに入賞。1988年には三度目の五輪(ソウル)代表となる。

トップスイマーとしての経験、日本人初の国際オリンピック委員会選手委員としての業績を活かし、スポーツコンサルタントとして活動、水泳教室（ベビーアクアティクス）や講演会でより多くの人々にスポーツの楽しさを伝えている。

2001年春竣工した秋田県立総合プールの名誉館長に就任。直接指導を含むアドバイザーサポートにより、プールの有効活用に献身している。

